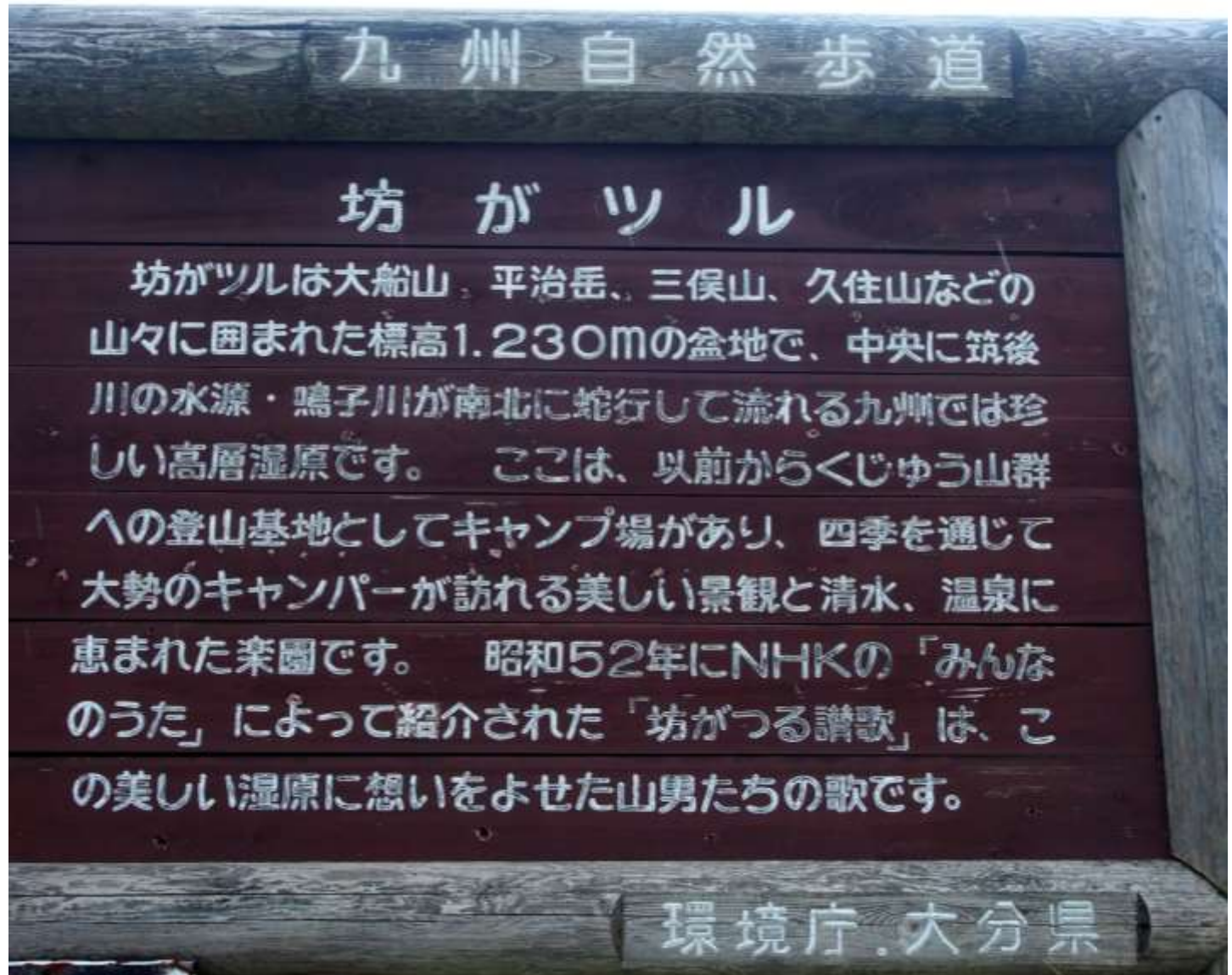


2013.05.30-3

坊ガツルのマイヅルソウ、サワオグルマ





ラムサール条約湿地

くじゅう坊ガツル・タデ原湿原

区域図



坊ガツル湿原



タデ原湿原



この場所は、「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」(通称：ラムサール条約。湿地の保全と賢明な利用の促進を目的とする国際条約)に基づき、国際的に重要な湿地の登記簿に記載されている湿地です。

●登録年月日：平成17年11月8日

●面積：91ha

坊ガツル湿原 (竹田市) 53ha

タデ原湿原 (九重町) 38ha


●湿地の国際的重要性

山岳地域に形成された中間湿地として、国内最大級の規模を有し、多様な地質と地形を反映した植物分布となっており、我が国を代表する湿地である。

これらの植生を維持していくため、毎年春季には、地元の人々によって、野焼きが行われている。

火山の噴煙と草原、森林がおりなす美しい景観のなかで、植物観察・観賞・登山などに沢山の利用者が訪れている。

環境省九州地方環境事務所



法華院温泉

坊ガツル 2013/05/30



マイヅルソウ(舞鶴草)ユリ科
2013/05/30 大分県坊ガツル





12時04分
三俣山南峰直登登山口出発





三俣山南峰への案内
(これしかないので、分かり難い)